

2025年9月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年11月12日

上場会社名 日本ファルコム株式会社 上場取引所 東
コード番号 3723 URL <https://www.falcom.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 近藤 季洋
問合せ先責任者（役職名） 専務取締役（氏名） 中野 貴司 TEL 042-527-0555
定時株主総会開催予定日 2025年12月18日 配当支払開始予定日 2025年12月19日
有価証券報告書提出予定日 2025年12月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年9月期の業績（2024年10月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年9月期	2,612	3.5	1,340	8.1	1,364	9.7	903	6.0
2024年9月期	2,524	2.1	1,240	△6.7	1,244	△7.5	852	△6.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年9月期	87.91	—	8.6	12.3	51.3
2024年9月期	82.90	—	8.6	11.9	49.1

（参考）持分法投資損益 2025年9月期 ー百万円 2024年9月期 ー百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年9月期	11,495	10,877	94.6	1,058.13
2024年9月期	10,703	10,179	95.1	990.22

（参考）自己資本 2025年9月期 10,877百万円 2024年9月期 10,179百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	1,013	△0	△204	10,350
2024年9月期	848	△1	△204	9,543

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	205	24.1	2.1
2025年9月期	—	0.00	—	20.00	20.00	205	22.8	2.0
2026年9月期（予想）	—	0.00	—	10.00	10.00		11.4	

2024年9月期の期末配当金の内訳 普通配当10円00銭、記念配当10円00銭

2025年9月期の期末配当金の内訳 普通配当10円00銭、記念配当10円00銭

3. 2026年9月期の業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	600	△0.8	120	63.0	120	32.6	80	80.5	7.78
通 期	2,600	△0.5	1,300	△3.0	1,300	△4.7	900	△0.4	87.55

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期	10,280,000株	2024年9月期	10,280,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期	323株	2024年9月期	296株
③ 期中平均株式数	2025年9月期	10,279,693株	2024年9月期	10,279,704株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
製品売上原価明細書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(重要な会計方針)	11
(損益計算書関係)	12
(株主資本等変動計算書関係)	12
(キャッシュ・フロー計算書関係)	13
(金融商品関係)	13
(税効果会計関係)	14
(収益認識関係)	15
(セグメント情報等)	16
(持分法損益等)	17
(関連当事者情報)	18
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
4. その他	20
(1) 生産、受注及び販売の状況	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度のゲーム関連業界におきましては、世界のゲーム市場が足踏み状態にあるなか、Nintendo Switch 2の登場により家庭用ゲーム市場を中心に盛り上がりを見せており、eスポーツ市場や国内PCゲーム市場の拡大が続いているほか、国内外ともにゲームコンテンツ（IP）の今後の展開が期待されている状況にあります。競争は厳しい一方で、優良なコンテンツの引き合いは総じて堅調に推移しております。当社におきましては、ユーザーの方々に喜んでいただけるゲームコンテンツ・ゲームソフトづくりにこだわり、その制作に邁進してまいりました。

その結果、当事業年度は音楽アルバムとして「英雄伝説 界（かい）の軌跡 -Farewell, 0 Zemuria-（フェアウェル オー ゼムリア）オリジナルサウンドトラック」「ZEMURIA GRAND ODYSSEY 19999-XXXXX」を、PlayStation 5 向けに「イースⅧ -Lacrimosa of DANA-（ラクリモサ オブ ダーナ）」「イースⅨ -Monstrum NOX-（モンスターム ノクス）」「英雄伝説 閃（せん）の軌跡Ⅲ」「英雄伝説 閃の軌跡Ⅳ -THE END OF SAGA-」「英雄伝説 創（はじまり）の軌跡」を、Nintendo Switch 向けに「イース・メモワール -セルセタの樹海-」、Nintendo Switch 2 向けに「イースX -Proud NORDICS-（プラウド ノーディクス）」を発売しました。そして、累計販売数900万本を超える「軌跡」シリーズ最新作「空（そら）の軌跡 the 1st（ザ・ファースト）」を Nintendo Switch/Nintendo Switch 2/PS5/Steam 向けに、当社初の試みとして全世界同時発売を展開いたしました。引き続き、グローバルに当社ゲームコンテンツを活用し、北米・欧州・アジア地域への展開やスマートフォン向けアプリのほか、アニメなどのメディア展開、他社コンテンツとのコラボレーション企画、各種イベントを開催するなど、様々な展開を推し進めてまいります。

以上の結果、当事業年度の売上高は2,612百万円（前期比3.5%増）、営業利益は1,340百万円（同8.1%増）、経常利益は1,364百万円（同9.7%増）、当期純利益は903百万円（同6.0%増）となりました。

部門別の概況は以下の通りであります。

<製品部門>

当事業年度は、音楽作品として「英雄伝説 界の軌跡 -Farewell, 0 Zemuria- オリジナルサウンドトラック」と「ZEMURIA GRAND ODYSSEY 19999-XXXXX」を発売したほか、PS5 向けに「イースⅧ -Lacrimosa of DANA-」「イースⅨ -Monstrum NOX-」「英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ」「英雄伝説 閃の軌跡Ⅳ -THE END OF SAGA-」「英雄伝説 創の軌跡」の5タイトルを発売。2025年5月には Nintendo Switch 向けに「イース・メモワール -セルセタの樹海-」、2025年7月には Nintendo Switch 2 向けに「イースX -Proud NORDICS-」を、2025年9月には「空の軌跡 the 1st」を、Nintendo Switch/Nintendo Switch 2/PS5/Steam 向けに全世界同時発売をいたしました。

以上の結果、製品部門の当事業年度の売上高は、731百万円（前期比13.2%増）となりました。

<ライセンス部門>

当社ゲームコンテンツの様々なプラットフォームへの展開、当社キャラクターを利用した商品へのライセンス許諾などを行うライセンス部門では、PS5/PlayStation 4/Nintendo Switch/PC・Steam 向けに「イースX -NORDICS-（ノーディクス）」繁体字簡体字中国語版及び韓国語版、PS5/PS4/Nintendo Switch/PC・Steam 向けに「英雄伝説 創の軌跡」英語版、PS4/Nintendo Switch/PC・Steam 向けに「英雄伝説 零（ゼロ）の軌跡」英語版、「英雄伝説 碧（あお）の軌跡」英語版などを販売しました。そのほか、旧タイトルのPCゲーム英語版ダウンロード販売や、「イースⅧ -Lacrimosa of DANA-」「イースⅨ -Monstrum NOX-」「英雄伝説 閃の軌跡Ⅲ」「英雄伝説 閃の軌跡Ⅳ -THE END OF SAGA-」「東京ザナドゥ eX+（エクスプラス）」の英語版や、スマートフォン向けRPG「英雄伝説 ガガーブトリロジー」なども引き続き展開しております。

2024年10月にPS5/PS4/Nintendo Switch/PC・Steam 向けに「イースX -NORDICS-」英仏語版を、2025年1月には Nintendo Switch/PS5/PS4 向けに「イース・メモワール -フェルガナの誓い-」英語版、Steam 向けに「英雄伝説 界の軌跡 -Farewell, 0 Zemuria-」繁体字中国語版及び韓国語版を発売したほか、2025年2月にPS5/PS4/Nintendo Switch/PC・Steam 向け「英雄伝説 黎（くろ）の軌跡Ⅱ -CRIMSON SiN-」英語版を、2025年8月に Nintendo Switch 2/Steam 向けに「イースX -Proud NORDICS-」繁体字簡体字中国語版及び韓国語版を発売いたしました。そして「空の軌跡 the 1st」につきましては、2025年9月に Nintendo Switch/Nintendo Switch 2/PS5/Steam 向け全世界同時発売を展開いたしました。そのほか、新規ライセンス案件の契約締結も進んでおります。

以上の結果、ライセンス部門の当事業年度の売上高は、1,881百万円（前期比0.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(総資産)

当事業年度の資産につきましては、前事業年度末と比較して792百万円増加し、11,495百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加が807百万円あったことに対して、売掛金の減少が25百万円あったことによるものです。

(負債)

負債につきましては、前事業年度末と比較して94百万円増加し、618百万円となりました。その主な要因は、買掛金の減少が47百万円、未払金の減少が11百万円あったことに対して、未払法人税等の増加が143百万円、未払消費税等の増加が6百万円あったことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末と比較して698百万円増加し、10,877百万円となりました。その要因は、剰余金の配当が204百万円あったことに対して、当期純利益が903百万円あったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して807百万円増加し、10,350百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローは、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は1,013百万円となりました。これは主に、税引前当期純利益を1,338百万円計上したものの、法人税等の支払額が318百万円、お別れ会関連費用の支払額が26百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は0百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が0百万円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は204百万円となりました。これは、主に配当金の支払額が204百万円あったためであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率	92.8	91.1	94.1	95.1	94.6
時価ベースの自己資本比率	176.8	133.0	135.3	106.7	136.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	—

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数により算出しております。

2. キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、上記いずれの期においても有利子負債が存在しないため、記載しておりません。

(4) 今後の見通し

次期におきましては、2025年9月に発売しました「空の軌跡 the 1st」の拡販を引き続き進めていくほか、2025年12月には音楽アルバム「空の軌跡 the 1st オリジナルサウンドトラック」を、2026年3月には、高解像度なハイレゾ音源でリアルな音響を再現した人気音楽アルバムの最新作「Falcom アコースティックス3（スリー）」の発売を予定しております。

また、Nintendo Switch 2 向けに2025年7月に発売した「イースX -Proud NORDICS-」を PlayStation 5 向けに2026年2月に発売するほか、複数の移植タイトルなどを展開する予定です。

海外地域においても、2025年10月に Nintendo Switch/PlayStation 5/PlayStation 4/PC向け「イース vs. 空の軌跡 オルタナティブ・サーガ」英語版を発売したほか、Nintendo Switch 2/PlayStation 5/Steam 向け「イースX -Proud NORDICS-」英語版や、Nintendo Switch 向け「イース・メモワール -セルセタの樹海-」英語版、Nintendo Switch/Nintendo Switch 2/PlayStation 5/PlayStation 4/PC向け「英雄伝説 界の軌跡-Farewell, 0 Zemuria-」英語版など、順次マルチプラットフォームで翻訳版タイトルを展開する予定です。

そして、シリーズ累計販売数900万本を超える当社代表作のひとつ「軌跡」シリーズの最新作として、「空の軌跡 the 1st」の続編となる「空の軌跡 the 2nd（ザ・セカンド）」を発売いたします。「空の軌跡 the 1st」と同じくマルチプラットフォーム展開で全世界同時発売を予定しております。

現在、発売タイトル数の拡大や新しいIPコンテンツ・ゲーム創出のため、未公開のプロジェクトなども含め、複数の新プロジェクトを進行しており、次期におきましては、新プロジェクトの1つを発売する予定です。

引き続き、当社ゲームコンテンツを、ワールドワイドに様々なゲーム機やスマートフォンアプリ等のプラットフォームへと展開し、保有するIPコンテンツを積極的に活用するとともに、「軌跡」「イース」シリーズを含めた、新たなチャレンジとなる新規タイトルの制作も進めながら、今後も魅力的なゲームコンテンツを提供してまいります。

2026年9月期の業績見通しにつきましては、売上高2,600百万円、営業利益1,300百万円、経常利益1,300百万円、当期純利益900百万円を見込んでおります。

当社の業績推移の特徴としましては、新製品の発売月に売上高が集中する傾向にあります。次期の売上見込みにつきましては、下半期、特に第4四半期の比率が高いことから、第2四半期の業績予想は、通期の業績予想に対して比重が低いものとなっております。

※本資料における予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績等は様々な要因によって、これらの見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主各位に対する利益還元を経営の重要課題ととらえております。利益配分につきましては、将来の事業展開と長期にわたる経営基盤の強化のために必要な内部留保資金を確保しつつ、各事業年度の経営成績を考慮に入れて適切な配当を行うことを基本方針としております。

当事業年度の配当につきましては、期末配当として1株当たり10円（普通配当）に、記念配当10円（「空の軌跡 the 1st」記念配当及び「軌跡シリーズ900万本突破」記念配当）を加えた20円とする予定であります。

また、次期の配当につきましては、期末配当として1株当たり普通配当10円に加え、業績に応じて記念配当を実施する予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,543,028	10,350,569
売掛金	971,475	945,818
製品	10,987	5,459
原材料	6,512	7,429
前払費用	14,613	13,116
その他	1,408	9,340
流動資産合計	10,548,026	11,331,733
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	39,804	39,804
減価償却累計額	△11,346	△13,816
建物附属設備（純額）	28,458	25,987
工具、器具及び備品	74,287	74,592
減価償却累計額	△62,305	△66,891
工具、器具及び備品（純額）	11,982	7,701
有形固定資産合計	40,441	33,689
無形固定資産		
ソフトウェア	440	302
電話加入権	757	757
無形固定資産合計	1,197	1,059
投資その他の資産		
長期前払費用	5,735	391
繰延税金資産	63,676	85,755
敷金及び保証金	43,967	42,590
投資その他の資産合計	113,378	128,738
固定資産合計	155,017	163,486
資産合計	10,703,043	11,495,220
負債の部		
流動負債		
買掛金	131,504	84,493
未払金	79,363	67,785
未払費用	21,177	22,501
未払法人税等	204,794	348,670
未払消費税等	52,318	59,191
契約負債	2,828	54
預り金	4,911	8,325
賞与引当金	27,000	27,000
流動負債合計	523,898	618,022
負債合計	523,898	618,022

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	164,130	164,130
資本剰余金		
資本準備金	319,363	319,363
資本剰余金合計	319,363	319,363
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	710,000	710,000
繰越利益剰余金	8,986,012	9,684,100
利益剰余金合計	9,696,012	10,394,100
自己株式	△360	△395
株主資本合計	10,179,145	10,877,198
純資産合計	10,179,145	10,877,198
負債純資産合計	10,703,043	11,495,220

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高		
製品売上高	646,101	731,131
ロイヤリティー収入	1,878,418	1,881,851
売上高合計	※1 2,524,519	※1 2,612,982
売上原価		
製品売上原価	※2 252,648	※2 310,737
売上原価合計	252,648	310,737
売上総利益	2,271,870	2,302,244
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	16,900	17,159
広告宣伝費	77,538	55,028
販売促進費	48,136	36,495
役員報酬	89,277	79,616
給料及び手当	15,306	14,618
賞与	3,212	3,511
賞与引当金繰入額	3,160	3,390
法定福利費	20,209	19,213
賃借料	21,621	20,376
水道光熱費	2,159	2,300
支払手数料	38,145	38,835
消耗品費	3,662	4,472
旅費及び交通費	2,338	2,204
通信費	611	339
減価償却費	3,123	2,136
研究開発費	※3 654,661	※3 630,127
その他	31,661	31,642
販売費及び一般管理費合計	1,031,733	961,467
営業利益	1,240,137	1,340,777
営業外収益		
受取利息	940	13,032
為替差益	2,526	9,954
未払配当金除斥益	600	891
営業外収益合計	4,068	23,878
経常利益	1,244,205	1,364,655
特別損失		
お別れの会関連費用	-	26,036
特別損失合計	-	26,036
税引前当期純利益	1,244,205	1,338,618
法人税、住民税及び事業税	379,984	457,015
法人税等調整額	12,007	△22,079
法人税等合計	391,992	434,936
当期純利益	852,213	903,682

製品売上原価明細書

		前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 原材料費		192,628	74.2	217,274	71.2
II 労務費		23,861	9.2	31,137	10.2
III 外注費		35,593	13.7	48,087	15.8
IV 経費		7,430	2.9	8,710	2.9
小計		259,514	100.0	305,209	100.0
V 製品期首棚卸高		4,121		10,987	
合計		263,636		316,197	
VI 製品期末棚卸高		10,987		5,459	
差引 製品売上原価		252,648		310,737	

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他利益剰余金				
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	164, 130	319, 363	710, 000	8, 339, 393	△359	9, 532, 527	9, 532, 527
当期変動額							
剰余金の配当				△205, 594		△205, 594	△205, 594
当期純利益				852, 213		852, 213	852, 213
自己株式の取得					△1	△1	△1
当期変動額合計	—	—	—	646, 619	△1	646, 618	646, 618
当期末残高	164, 130	319, 363	710, 000	8, 986, 012	△360	10, 179, 145	10, 179, 145

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他利益剰余金				
			別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	164, 130	319, 363	710, 000	8, 986, 012	△360	10, 179, 145	10, 179, 145
当期変動額							
剰余金の配当				△205, 594		△205, 594	△205, 594
当期純利益				903, 682		903, 682	903, 682
自己株式の取得					△35	△35	△35
当期変動額合計	—	—	—	698, 088	△35	698, 052	698, 052
当期末残高	164, 130	319, 363	710, 000	9, 684, 100	△395	10, 877, 198	10, 877, 198

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,244,205	1,338,618
減価償却費	10,530	7,632
賞与引当金の増減額(△は減少)	△750	—
受取利息及び受取配当金	△940	△13,032
お別れの会関連費用	—	26,036
売上債権の増減額(△は増加)	45,427	22,862
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,342	4,611
その他の資産の増減額(△は増加)	3,818	285
仕入債務の増減額(△は減少)	24,009	△47,011
未払金の増減額(△は減少)	△20,130	△11,418
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,761	6,873
その他の負債の増減額(△は減少)	△5,778	8,915
小計	1,291,810	1,344,374
利息及び配当金の受取額	940	13,032
お別れの会関連費用の支払額	—	△26,036
法人税等の支払額	△444,390	△318,188
営業活動によるキャッシュ・フロー	848,360	1,013,181
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,430	△742
無形固定資産の取得による支出	△435	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,865	△742
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1	△35
配当金の支払額	△204,876	△204,862
財務活動によるキャッシュ・フロー	△204,878	△204,897
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	641,617	807,541
現金及び現金同等物の期首残高	8,901,410	9,543,028
現金及び現金同等物の期末残高	※ 9,543,028	※ 10,350,569

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計方針)

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品・原材料

先入先出法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)を採用しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定率法を採用しております。(ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については、定額法を採用しております。)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	15～18年
工具、器具及び備品	4～8年

(2) 無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する時点は、以下のとおりであります。

(1) 製品部門

当社はゲームソフト等の企画、制作、開発及び販売を行っており、製品(ゲームソフト等)を顧客に提供しております。製品に対する支配を顧客が獲得した時点で履行義務が充足されますが、国内の販売においては「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項における代替的な取扱いを適用し、出荷時に収益を認識しております。

(2) ライセンス部門

当社は自社制作のゲームソフト等のライセンス許諾を行っており、顧客とライセンス許諾契約を締結し、主に海外における制作、販売及び配信する権利等を供与しております。ライセンス許諾に係る収益のうち、返還不要の最低保証料については、ライセンスの供与時点において、履行義務が充足されるため、当該時点で収益を認識しております。

また、ライセンス許諾に係る収益のうち、売上高等に基づくロイヤリティーに係る収益は、顧客の売上等を算定基礎として測定し、その発生時点において履行義務が充足されるため、当該時点で収益を認識しております。

5. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(損益計算書関係)

※1. 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びそれ以外の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益の金額は、財務諸表「注記事項（収益認識関係）1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報」に記載しております。

※2. 通常の販売目的で保有する棚卸資産の収益性の低下による簿価切下額

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上原価	7,003千円	16,775千円

※3. 研究開発費の総額

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
販売費及び一般管理費	654,661千円	630,127千円

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	10,280,000	—	—	10,280,000
自己株式				
普通株式	295	1	—	296

(注) 自己株式の当事業年度増加株式数1株は、単元未満株式の買取による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2023年12月15日 定時株主総会	普通株式	205,594	20	2023年9月30日	2023年12月18日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	配当の原資	基準日	効力発生日
2024年12月19日 定時株主総会	普通株式	205,594	20	利益剰余金	2024年9月30日	2024年12月20日

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当事業年度期首株式数 (株)	当事業年度増加株式数 (株)	当事業年度減少株式数 (株)	当事業年度末株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	10,280,000	—	—	10,280,000
自己株式				
普通株式	296	27	—	323

(注) 自己株式の当事業年度増加株式数27株は、単元未満株式の買取による増加であります。

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
2024年12月19日 定時株主総会	普通株式	205,594	20	2024年9月30日	2024年12月20日

(2) 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額 (円)	配当の原資	基準日	効力発生日
2025年12月18日 定時株主総会	普通株式	205,593	20	利益剰余金	2025年9月30日	2025年12月19日

(キャッシュ・フロー計算書関係)

※現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
現金及び預金	9,543,028千円	10,350,569千円
現金及び現金同等物	9,543,028千円	10,350,569千円

(金融商品関係)

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当社は、資金運用については短期的な預金や安全性の高い金融資産に限定しております。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権である売掛金は、顧客の信用リスクに晒されております。

営業債務である買掛金、未払金は1年以内の支払期日であります。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

(5) 信用リスクの集中

当事業年度末における営業債権のうち、90.5%（前事業年度末は88.1%）が特定の大口顧客に対するものであります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

前事業年度(2024年9月30日)

「現金及び預金」、「売掛金」、「買掛金」、「未払金」については、現金であること、及び短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。また、「敷金及び保証金」については、重要性に乏しいことから、記載を省略しております。

当事業年度(2025年9月30日)

「現金及び預金」、「売掛金」、「買掛金」、「未払金」については、現金であること、及び短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。また、「敷金及び保証金」については、重要性に乏しいことから、記載を省略しております。

(注) 金銭債権の決算日後の償還予定表

前事業年度(2024年9月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	9,543,028	—	—	—
売掛金	971,475	—	—	—
合計	10,514,504	—	—	—

当事業年度(2025年9月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	10,350,569	—	—	—
売掛金	945,818	—	—	—
合計	11,296,388	—	—	—

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
(繰延税金資産)		
未払事業税損金不算入額	10,082千円	16,264千円
賞与引当金損金不算入額	8,267千円	8,267千円
棚卸資産評価損損金不算入額	4,172千円	7,964千円
減価償却超過額	26,057千円	35,325千円
その他	15,097千円	17,933千円
繰延税金資産合計	63,676千円	85,755千円
繰延税金資産の純額	63,676千円	85,755千円

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
法定実効税率	—%	30.6%
(調整)		
同族会社の留保金額に係る税額	—%	3.7%
試験研究費の税額控除	—%	△2.0%
その他	—%	0.2%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	—%	32.5%

(注) 前事業年度は、法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が、法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

3. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」(令和7年法律第13号)が2025年3月31日に国会で成立したことに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度より、「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。これに伴い、2026年10月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を30.6%から31.5%に変更し計算しております。なお、この税率変更による影響は軽微であります。

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	製品	ライセンス	合計
日本	637,426	845,172	1,482,599
アジア	2,200	35,181	37,382
北米・欧州	6,473	998,064	1,004,537
顧客との契約から生じる収益	646,101	1,878,418	2,524,519
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	646,101	1,878,418	2,524,519

(注) 顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	製品	ライセンス	合計
日本	722,290	829,722	1,552,012
アジア	2,500	66,826	69,326
北米・欧州	6,340	985,302	991,643
顧客との契約から生じる収益	731,131	1,881,851	2,612,982
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	731,131	1,881,851	2,612,982

(注) 顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

収益を理解するための基礎となる情報は、(重要な会計方針)「4. 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。

3. 顧客との契約に基づく履行義務の充足と当該契約から生じるキャッシュ・フローとの関係並びに当事業年度末において存在する顧客との契約から翌事業年度以降に認識すると見込まれる収益の金額及び時期に関する情報

(1) 契約負債の残高等

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
契約負債(期首残高)	10,142	2,828
契約負債(期末残高)	2,828	54

契約負債は、顧客からの前受金に関するものであり、前事業年度及び当事業年度に認識された収益の額のうち、契約負債の期首残高に含まれていた額は、当事業年度は2,828千円、前事業年度は10,142千円であります。

(2) 残存履行義務に配分した取引価格

残存履行義務に配分した取引価格の総額及び収益の認識が見込まれる期間は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前事業年度	当事業年度
1年以内	2,828	54
1年超2年以内	—	—
2年超3年以内	—	—

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はゲーム開発・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	製品部門	ライセンス部門	合計
外部顧客への売上高	646,101	1,878,418	2,524,519

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米・欧州	合計
1,482,599	37,382	1,004,537	2,524,519

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
NIS America, Inc.	752,117	ゲーム開発・販売
株式会社コナミデジタルエンタテインメント	516,033	ゲーム開発・販売
株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント	336,196	ゲーム開発・販売
株式会社クラウドディッドレパードエンタテインメント	293,189	ゲーム開発・販売

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	製品部門	ライセンス部門	合計
外部顧客への売上高	731,131	1,881,851	2,612,982

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	北米・欧州	合計
1,552,012	69,326	991,643	2,612,982

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社コナミデジタルエンタテインメント	575,760	ゲーム開発・販売
NIS America, Inc.	349,409	ゲーム開発・販売
株式会社クラウドイッドレパードエンタテインメント	331,294	ゲーム開発・販売
GungHo Online Entertainment America, Inc.	291,692	ゲーム開発・販売
株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント	244,330	ゲーム開発・販売

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社がありませんので、該当事項はありません。

(関連当事者情報)

関連当事者との取引

財務諸表提出会社と関連当事者との取引

財務諸表提出会社の役員及び主要株主（個人の場合に限る。）等

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金（千 円）	事業の内容 又は職業	議決権等の所 有(被所有)割 合（％）	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 （千円）	科目	期末残高 （千円）
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社(当該会社の子会社を含む)	株式会社呉ソフトウェア工房	埼玉県さいたま市見沼区	10,000	製造業	なし	役員の兼任	ゲームソフト開発業務の一部委託（注）	27,650	未払金	2,640

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注） 個別案件ごとに提示された見積りを他社より入手した見積りと比較の上、交渉により決定しております。

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は 出資金（千 円）	事業の内容 又は職業	議決権等の所 有(被所有)割 合（％）	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 （千円）	科目	期末残高 （千円）
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社(当該会社の子会社を含む)	株式会社呉ソフトウェア工房	埼玉県さいたま市見沼区	10,000	製造業	なし	役員の兼任	ゲームソフト開発業務の一部委託（注）	27,550	未払金	2,365

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注） 個別案件ごとに提示された見積りを他社より入手した見積りと比較の上、交渉により決定しております。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	
1株当たり純資産額	990円22銭	1株当たり純資産額	1,058円13銭
1株当たり当期純利益	82円90銭	1株当たり当期純利益	87円91銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	852,213	903,682
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	852,213	903,682
期中平均株式数(株)	10,279,704	10,279,685
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

a. 生産実績

当社は研究開発事業を主体とする会社であり、生産設備を保有していないため、該当事項はありません。

b. 受注実績

当社は受注による生産を行っていないため、該当事項はありません。

c. 販売実績

販売実績を事業区分別に示すと、次のとおりであります。

事業区分	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	比較増減	
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	前期比(%)
製品部門	646,101	731,131	85,030	13.2
ライセンス部門	1,878,418	1,881,851	3,433	0.2
合計	2,524,519	2,612,982	88,463	3.5

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 最近2事業年度の主要な販売先及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)		当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
株式会社コナミデジタルエンタテインメント	516,033	20.4	575,760	22.0
NIS America, Inc.	752,117	29.8	349,409	13.4
株式会社クラウドイッドレパードエンタテインメント	293,189	11.6	331,294	12.7
GungHo Online Entertainment America, Inc.	—	—	291,692	11.2
株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント	336,196	13.3	244,330	9.4